

東陽中学校で出前講座を行います！

川辺川ダム砂防事務所では、毎年地域の小学生・中学生・高校生を対象に出前講座を実施しています。今回は、土砂災害防止月間（6月）にあわせた取り組みとして「土砂災害から命を守るために」や「模型を使用した砂防堰堤の役割・流水型ダムの役割」について東陽中学校へ出前講座を行います。

※出前講座とは、国土交通省の事業や施策について理解を深めるとともに、ご意見等をお聞きする場として実施しているものです。

■日 時 令和6年6月25日（火） 15：15～15：55

■場 所 東陽中学校体育館（熊本県八代市東陽町南1869）

※取材を希望される場合には、職員室をおたずね下さい。

■対 象 者 東陽中学校生徒

■内 容 ①土砂災害から命をまもるために（講義）

②砂防堰堤の役割（模型を使用）

③流水型ダムの役割（模型を使用）

※時間の都合上、内容が変更になる場合があります。

※取材について

- ・テレビカメラ等による撮影は、講座の妨げにならないようにご配慮願います。

お問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所
技術副所長 熊谷 隆則（くまがえ たかのり）
砂防工事課長 下窪 和洋（しもくぼ かずひろ）
電 話（0966）23-3174（代表）

【参考資料】

これまでの出前講座の様子



※昨年の東陽中学校の出前講座です。